

研修ニュース



〒518-0814 三重県伊賀市上友生 785 番地

TEL&FAX : 0595 (21) 8839

E-Mail : iga-ken@iga.ed.jp

研修講座 B-8 「教員 ICT 活用地域支援研修会」を実施しました！

【講師】

株式会社 LoiLo 鍵本 優紀さん

三重県教育委員会事務局 研修推進課テーマ研修班 金谷 淳史さん



9 月 1 日 (火)、LoiLo の鍵本さん、三重県教育委員会事務局 研修推進課の金谷研修主事をお迎えし、研修講座「教員 ICT 活用地域支援研修会」を実施しました。前半は LoiLo の鍵本さんより、今年の 3 月に追加された新たな機能も含めて、授業での活用事例をご教示いただきました。鍵本さんは、高等学校で理科の教鞭をとる現役の講師の方でもあります。実際に授業でロイロノートをどのように使っているのかをご説明いただきながら、参加者が生徒役となり体験しました。明日からでも実践できそうな

機能も多くあり、アンケートにも「とても使いやすそうだ」という声がありました。後半は、金谷研修主事より「生成 AI を安全に使う校務 DX をすすめよう」と題してご講義いただきました。学校で利活用するにあたり、「私たち教職員が文部科学省のガイドライン及び自治体のルールを遵守すること、特に個人情報を入れない(生成 AI は学習してしまう)・ファクトチェックを行う(必ず教員が最終確認・修正を行う)こと、他者の著作権を侵害しないよう注意を払うこと、教育目的と合致していること」を留意点として挙げられました。その上で子どもたちへの「情報モラル教育が必須である」と話されました。なかでも、ハルシネーション(AI が事実とは異なる不正確な情報を、さも真実であるかのように堂々と回答する現象のこと)については、子どもたちに十分に伝えておく必要があると感じました。実践演習では「Gem」を使い、自分専用の校務 AI アシスタントを作成したり、「Canvas」でアプリを構築し、テストを作成したりエフェクトを加えたり等、試行錯誤しながら体験する機会となりました。金谷研修主事は「使えば使うほど、役割やプロンプト(指示)を入れれば入れる程、先生方の心強い味方になります」と話されていました。

研修に参加された先生方には、校内で還流していただくとともに、2 学期からの実践に活かしていただきたいと思います。

アンケートより【一部抜粋】

・生徒別共有ノートという方法を初めて知り、リアルタイムで児童の考えを見たり、全体で交流したりできる機能がいいと感じた、操作もシンプルで、子どもたちも使いやすいと思うので、授業の中でも取り入れたいと思った。作成に条件を入れる Gem の機能は知らなかった。今日実際に使ってみると便利だった。使う場面や使い方に注意は必要だが、また職場でも還流して他の先生方にも使ってもらいやすくなりたいと思う。【小】

・生徒別共有ノートの 3 つの機能の中で、特にリアルタイムの共有機能が便利だと思った。提出箱に何度も出す手間が省けたり、生徒が提出ボタンを押さなくても生徒の意見が集められたりするので、すぐに意見を見ることができると、生徒の出し忘れを防ぐことができるのも良いと思った。生成 AI の活用については、説明でもあったように、AI はあくまでもサポートしてくれるものであり、ガイドラインを遵守しながら上手に付き合っていく必要があると感じました。【中】